



Title	ごあいさつ
Author(s)	松本, 圭史
Citation	癌と人. 2007, 34, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/23726
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

ご あ い さ つ

理事長 松 本 圭 史*

皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、財団法人大阪癌研究会に対し、格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本財団は、昭和10年に大阪の財界をはじめ有志の方々の熱意とご支援により、本財団の前身である「大阪癌治療研究会」が設立され、その後、昭和39年に「癌に関する学術研究助成事業と癌に関する知識の啓蒙活動」を目的とした、現在の「財団法人大阪癌研究会」と名称を改め今日に至っております。

この間、深いご理解とご支援いただいた賛助会員の皆様を始め、多くのご援助いただいた方々に改めて衷心よりお礼申し上げます。

設立当時以来今日まで、多種の事業を実施してまいりましたが、その内の一つである「癌に関する知識の普及活動」として、本会誌「癌と人」を昭和48年から毎年1回刊行してまいりました。

この会誌「癌と人」は、一般市民の方々がご理解いただける内容に配慮しつつ、最近の癌医療や研究等を照会し、癌に関する正しい知識の普及を主目的としたもので、主に地方公共団体の図書館や健康管理センターに無償で配布してまいりました。

幸い多くの方々にご愛読いただき、所期の目的である「癌の知識の普及活動」に少なからず寄与しているものと自負いたしております。

なお、この「癌の知識普及活動」の他、以下に掲げる事業を実施し、各事業を通じて癌医学の発展に貢献し、人類の悲願である癌の撲滅に向けて本財団の社会的使命を果たしたく念じております。

今後とも、皆様方の暖かいご支援を心よりお願い申し上げ、第34号発刊のご挨拶とさせていただきます。

その他現在実施しております主な事業

1. 「一般学術研究助成事業」

研究機関に所属する研究者から癌に関する基礎的・臨床的研究を公募し、優秀な研究に研究費を助成。

2. 「癌の臨床試験研究に関する研究・シンポジウム等経費助成事業」

癌の予防・診断及び治療に関する研究の進歩普及に貢献するため、臨床試験研究の研究費・シンポジウム経費・講演会経費及び研究会経費等を助成。

*(財)大阪癌研究会理事長、大阪大学名誉教授